

証券コード:7472

“百年の信頼を未来につなげる”

2026年3月期 第3四半期
決算説明補足資料

2026年2月6日(金)
株式会社鳥羽洋行

I .2026年3月期3Q決算について

II.今後の戦略及び見通し

I .2026年3月期3Q決算について

<連結損益計算書の概要>

(単位：百万円)

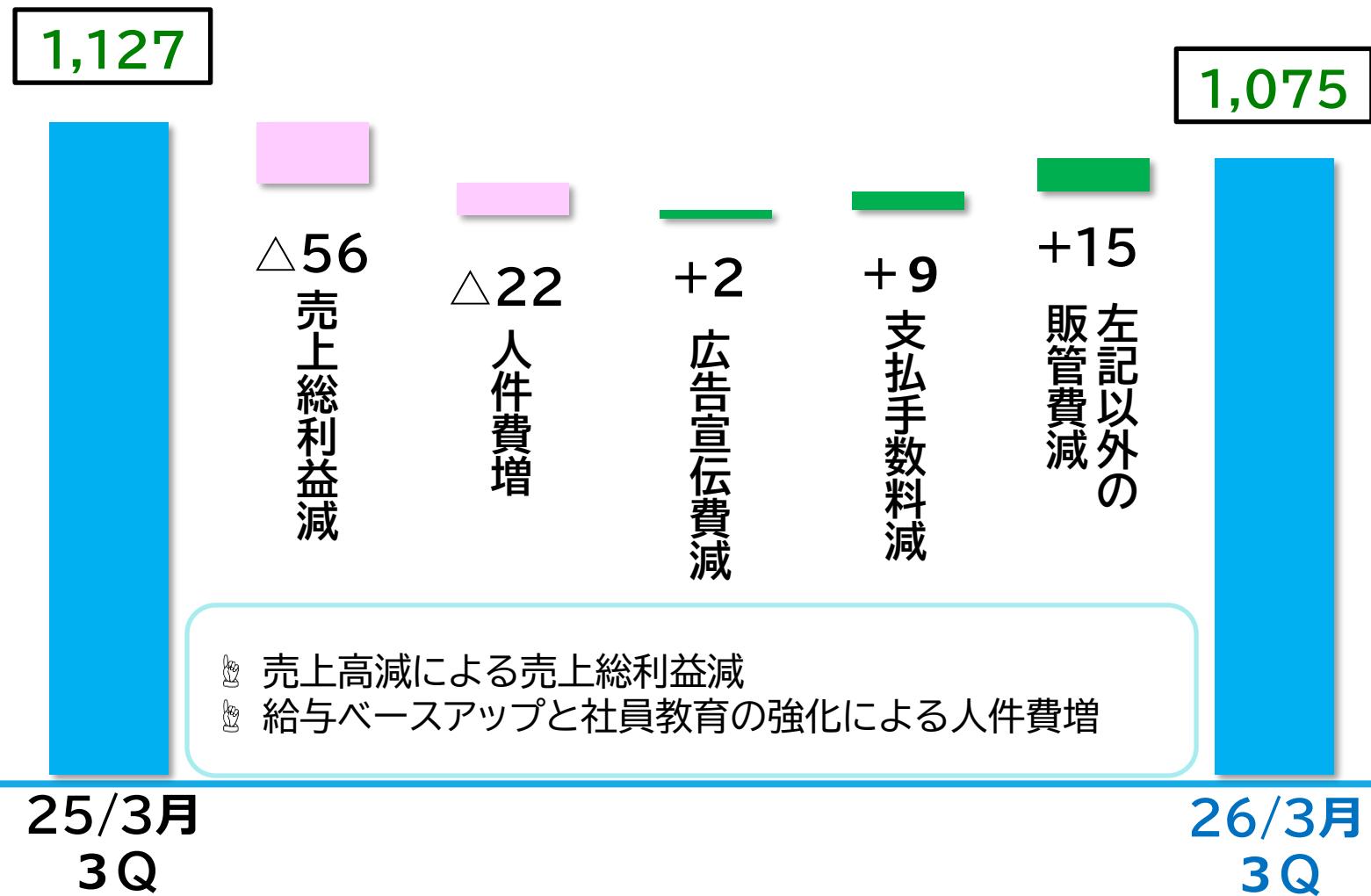
	25/3月期 3Q	26/3月期 3Q	前期比 (増減率)	備 考
売 上 高	22,444	21,550	△4.0%	前期比で国内は減少、中国は増加
営 業 利 益	1,127	1,075	△4.6%	売上総利益は前期比 1.7%減 販売管理費は前期比 0.2%減
営 業 利 益 率	5.0%	5.0%		
経 常 利 益	1,223	1,155	△5.6%	
経 常 利 益 率	5.5%	5.4%		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	828	795	△4.0%	
四半期純利益率	3.7%	3.7%		

Point!

- AI関連の高性能半導体需要は継続的に拡大
- 自動車関連は、米国関税政策の懸念により設備投資が消極的

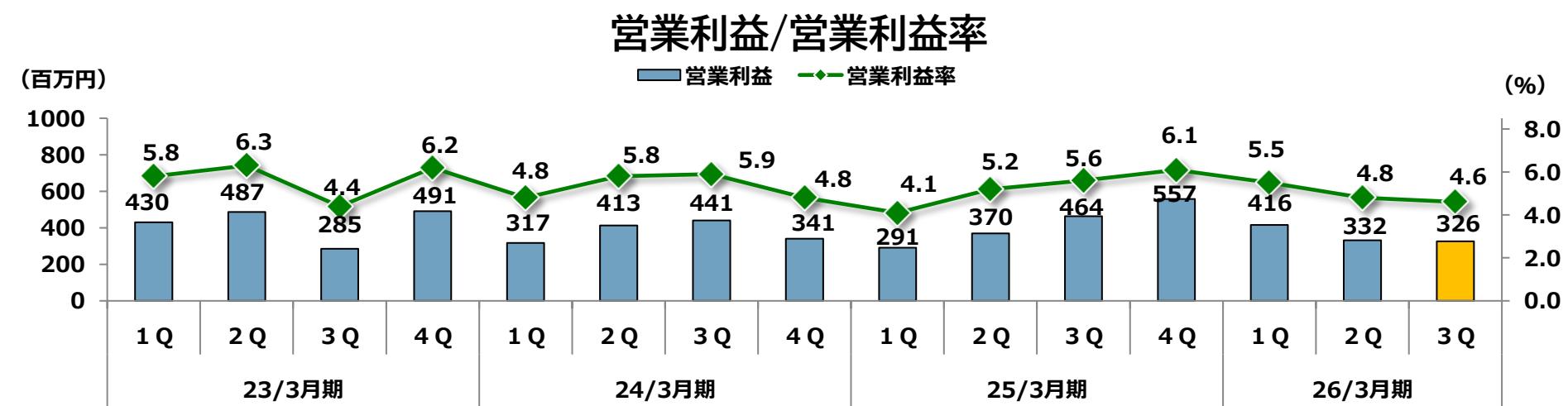
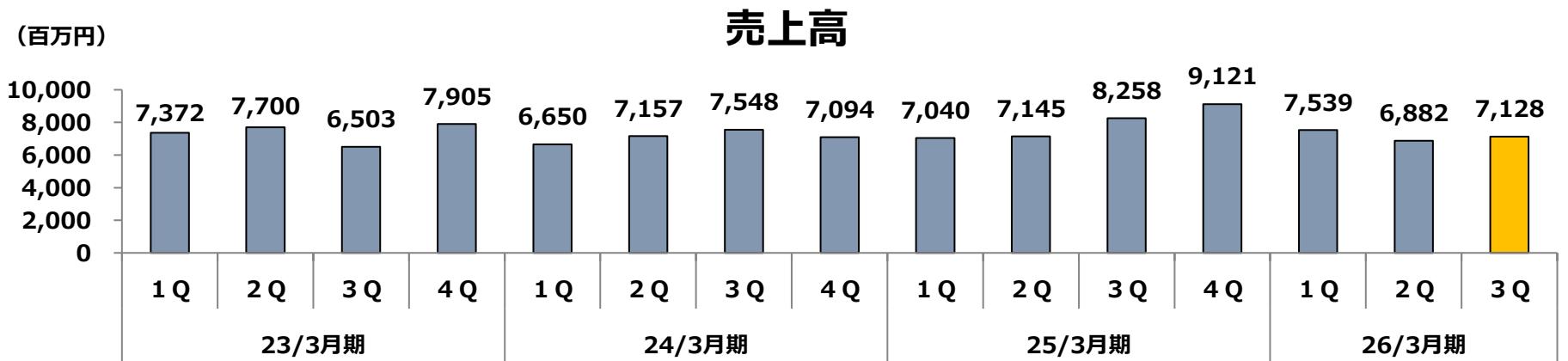
<連結営業利益増減分析>

(単位:百万円)



I. 2026年3月期3Q決算について

<四半期毎の連結売上高・連結営業利益の推移>



Point!

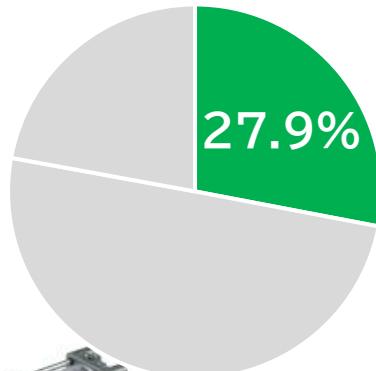
●半導体・電子部品関連得意先への売上は復調傾向。自動車・車載部品関連は前期割れ。

<部門別実績>

制御機器

連結売上高

60億17百万円



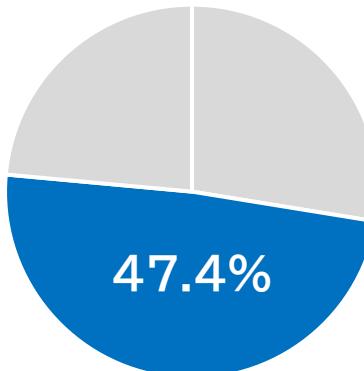
得意先の業種

デジタル機器/半導体・液晶製造装置/基盤実装機/自動車・車載部品/工作機械等

FA機器

連結売上高

102億19百万円



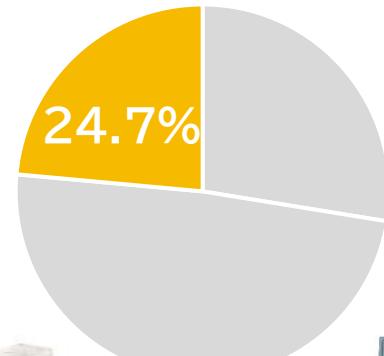
得意先の業種

デジタル機器/自動車・車載部品/半導体・液晶製造装置/OA機器/医療機器/食品機器等

産業機器

連結売上高

53億13百万円



得意先の業種

デジタル機器/自動車・車載部品/半導体・液晶製造装置/精密機器等

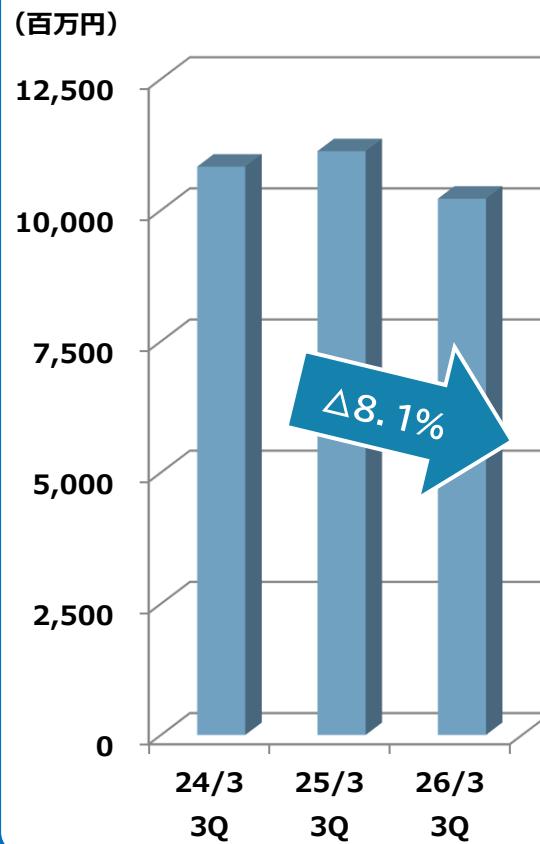
I. 2026年3月期3Q決算について

<商品部門別実績推移>

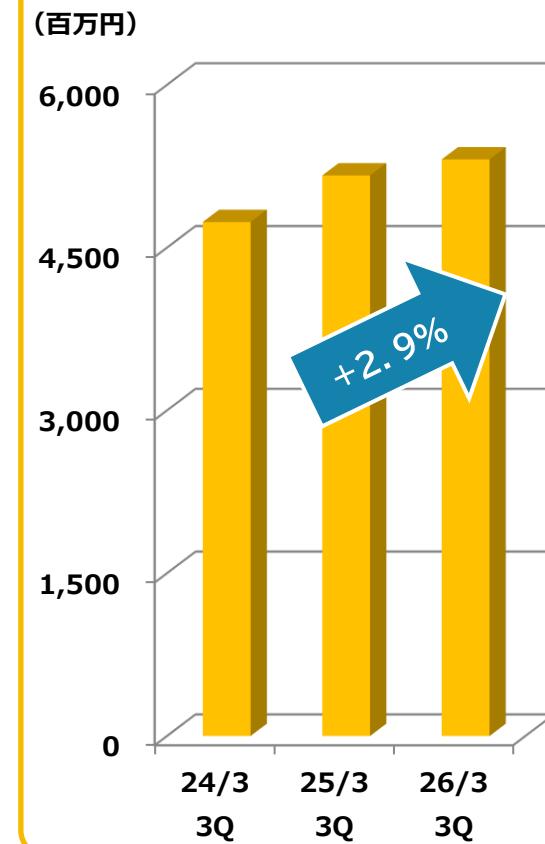
制御機器



FA機器



産業機器



Point!

- ・制御機器：半導体製造装置向け空気圧機器の販売が前期を下回る
- ・FA機器：国内の自動車関連向けは設備投資が消極的
　　中国の電子部品向けのロボット関連機器販売は堅調
- ・産業機器：半導体関連向けのろ過フィルター販売は前期同様に堅調
　　自動車関連向けナットランナーの販売は好調に推移

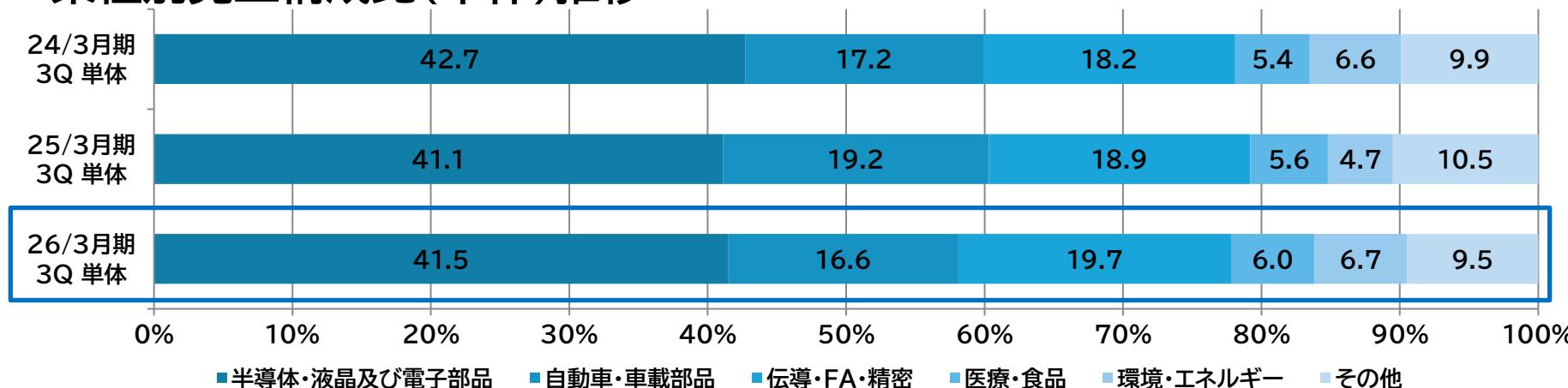
I. 2026年3月期3Q決算について



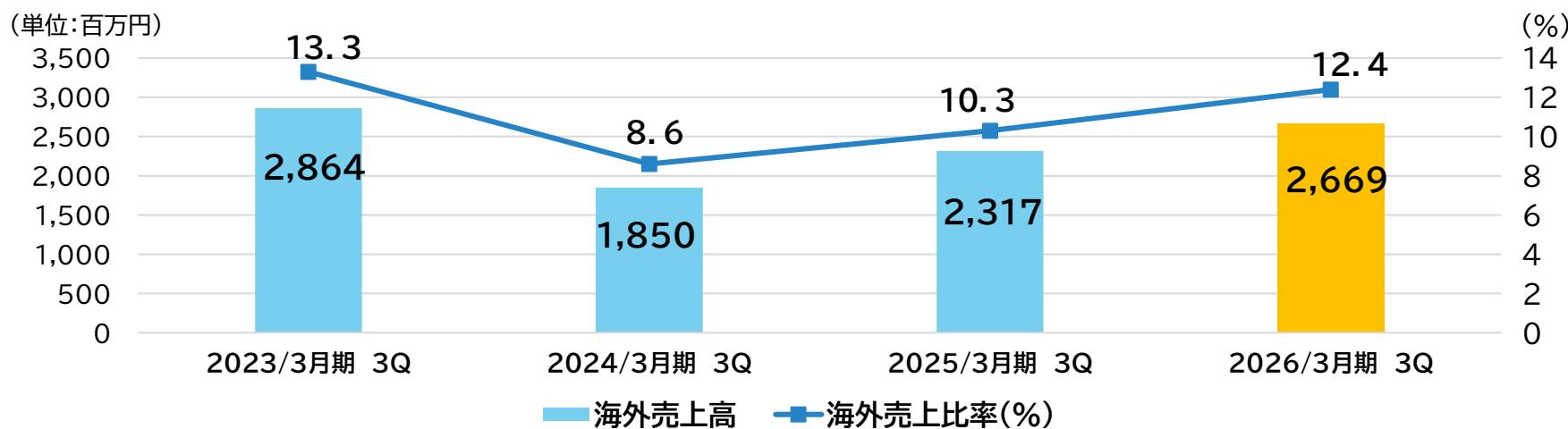
株式
会社

鳥羽洋行

<業種別売上構成比(単体)推移>



<海外売上高・海外売上比率>



Point!

- 中国経済の低迷は継続しているものの、鳥羽(上海)貿易有限公司における電子部品関連向け顧客へのロボット関連商材の販売が好調に推移

<連結貸借対照表の概要>

(単位:百万円)

	25/3月末	構成比 (%)	25/12月末	構成比 (%)	備 考
流動資産	23,284	75.8	22,215	74.3	
現金・預金	10,472	34.1	11,585	38.7	
受取手形・売掛金・電子記録債権	12,022	39.1	10,217	34.2	
商品	604	2.0	336	1.1	
固定資産	7,443	24.2	7,691	25.7	
資産合計	30,728	100.0	29,906	100.0	
流動負債	9,280	30.2	7,989	26.7	
支払手形・買掛金・電子記録債務	8,474	27.6	7,588	25.4	
固定負債	465	1.5	629	2.1	
負債合計	9,746	31.7	8,618	28.8	
純資産合計	20,982	68.3	21,287	71.2	
負債純資産合計	30,728	100.0	29,906	100.0	

Point!

- 構成比の大きな変動は無し
- 実質無借金経営を継続

II. 今後の戦略及び見通し

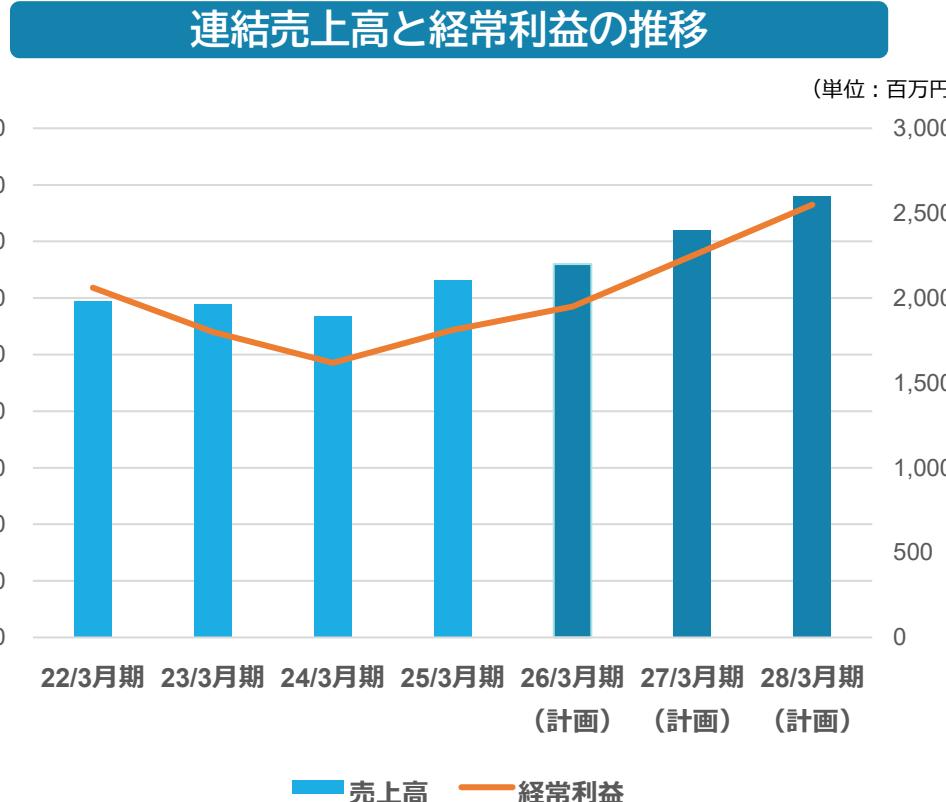
II. 今後の戦略及び見通し

第5次中期経営計画

Next Stage 2028

～新たなステージへ～

単位:百万円	第77期	第78期	第79期
	2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期
売上高	33,000	36,000	39,000
営業利益	1,850	2,150	2,400
経常利益	1,950	2,250	2,550
当期純利益	1,350	1,550	1,700



※当社グループは、経営環境の変化等に対応すべく「ローリング方式」により、中期経営計画を毎年度策定することとしております。

II.今後の戦略及び見通し

<2026年3月期の連結業績予想>

(単位:百万円)

	第76期 (2025年3月期) 実績	第77期 (2026年3月期) 業績予想	前期比 (増減率)
売 上 高	31,565	29,500	△6.5%
営 業 利 益	1,684	1,470	△12.7%
営 業 利 益 率	5.3%	5.0%	
経 常 利 益	1,812	1,578	△12.9%
経 常 利 益 率	5.7%	5.4%	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1,231	1,077	△12.5%
当 期 純 利 益 率	3.9%	3.7%	

▶ 事業戦略 「5つの柱」

1

次世代の柱となるユーザー新規開拓、育成

- ・積極的な展示会出展と来場者フォローによる新規顧客開拓
- ・M&Aによるシナジーを活かした売上/利益の拡大



2

新商材発掘(SDGs/環境や人にやさしい商品)

- ・環境負荷や労働負荷を低減できる新たな商材の発掘

M&Aによる事業規模の拡大
販路拡大に向け継続的に検討

3

装置ビジネスの更なる販売強化

- ・労働力不足を補う自動化機器とロボットの販売強化



4

技術商社としての存在価値強化（ブランド強化）

- ・各種専門資格等の取得による提案型営業の推進
- ・人的資本経営推進 社員研修等による人材の育成

協働ロボットや小型～中型の
産業用ロボット販売に注力

5

販売ネットワーク強化

- ・国内外新規拠点の検討

事業戦略 「業種別シェアの拡大」

～ 成長チャンスをいち早く察知し、新たな需要を取り込む ～

25/3月期
実績



中計目標



半導体・液晶及び電子部品

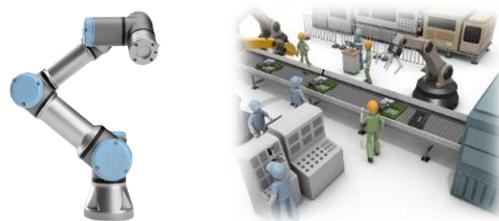
生成AI/5G/メタバース等の情報通信技術普及による中長期的な半導体関連設備投資は旺盛に推移。他社には無い、付加価値の高い商材を投入し市場拡大する。



注力商材：空気圧機器、ろ過フィルター

自動車・車載部品

既存顧客に加え、新規EV/HV関連設備への商材と自動化システムを積極提案し、当社業種別シェアを25%へ拡大。当社の主軸となる業種として育成する。



注力商材：ロボット、自動化システム

医療・食品

M&Aにより、理化学系商社を完全子会社化。互いの保有する優れた商材と販売ノウハウの共有により、新たな商材の拡販を展開中。



IZUMI 株式会社 和泉テック
Science Technology Supporter

注力販売先：医療/大学・研究機関

II. 今後の戦略及び見通し

▶ 事業戦略 「新規開拓とブランド強化」

<展示会出展報告>

●第5回 工場内の協働ロボット利活用展

会 場：東京ビッグサイト

開催日：2025年7月23日～25日

来場者数：1,964名

●SMCプライベート展示会2025

会 場：SMC株式会社 八重洲新本社

開催日：2025年11月6日～7日

来場者数：271名

●第28回 機械要素技術展【大阪】

会 場：インテックス大阪

開催日：2025年10月1日～3日

来場者数：2,535名



展示会に積極出展しております。注力商品についてもデモ機実演を交えて紹介し、具体的な引き合いを多数いただきました。ご来場いただいた方々へのフォロー活動を実施し、今後の取り引き拡大へ努めています。

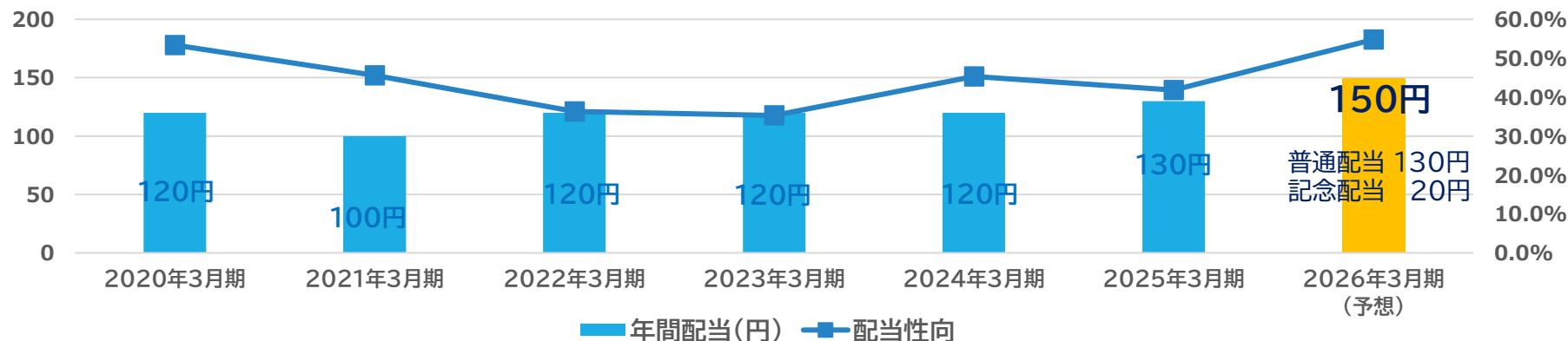
今後も大型展示会に出展し、新規顧客開拓による売上規模の拡大と
“TOBAブランド”の強化による企業価値の向上を目指します。

II. 今後の戦略及び見通し

▶ 企業価値の向上 株主還元について

- ◆ 配当方針：長期的、安定的な利益還元の実施を目標とする
- ◆ 連結配当性向を35%以上とし、一株当たりの配当金を下限40円とする
- ◆ 自己株式の取得等の間接的な株主還元についても機動的に対応

創業120周年を記念し、2026年3月期末配当にて1株あたり20円の記念配当を実施予定



鳥羽洋行はおかげさまで創業120周年を迎えます。

1906年9月

創業（中国大連市）



創業者：鳥羽真作・大連時代の本社

1949年12月

設立（東京都中央区）



旧本社（銀座）

1995年11月

株式店頭公開



二代目社長：鳥羽実

2022年4月

スタンダード市場へ



120th
ANNIVERSARY

この資料には、2026年2月6日現在における弊社の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行
管理本部総務グループIR担当

住 所:〒112-0005
東京都文京区水道2丁目8番6号
電話番号:03-3944-4031
F A X :03-3944-4091
E メール:kanri-01@toba.co.jp